

研修 若田部 治 彦 議員

研修：市町村議員研修 第1回自治体決算の基本と実践

日時：平成30年4月25日(水)～4月26日(木)

場所：全国市町村国際文化研修所 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

区間	交通手段		鉄道賃		特急急行	飛行機	その他	計
			キロ	金額				
佐野駅～唐崎駅	鉄道	往復	1,269.6	17,280	10,780			28,060
								0
								0
								0
								0
								0
								0
								0
								0
計				17,280	10,780	0	0	28,060

宿泊料@16,500×0泊	0 円
交通費	28,060 円
(うち航空運賃)	0 円)
計	28,060 円

上記の金額は、佐野市職員等の旅費に関する条例及び佐野市職員等の旅費支給規則により算出した金額である。

議事課庶務係長 恩田俊彦



領 収 書

佐野市議会 若田部 治彦 様

金額 7,300 円

但し、

平成30年度市町村議会議員研修[2日間コース]第1回自治体決算
の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

平成30年4月25日

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 伊藤 茂樹



金書と限 (

7,300 - 2,650円 = 4,650円

領収書No. 12

研 修 若田部 治 彦 議員

研修：第13回全国市議会議長会研究フォーラムin宇都宮

日時：平成30年11月14日(水)・平成30年11月15日(木)

場所：宇都宮市文化会館(栃木県宇都宮市明保野町7-66)

区間	交通手段		鉄道賃		特急急行	飛行機	その他	計	
			キロ	金額					
佐野駅～宇都宮駅	鉄道	往復	111.0	1,940				1,940	
佐野駅～宇都宮駅	鉄道	往復	111.0	1,940				1,940	
								0	
								0	
								0	
								0	
								0	
								0	
								0	
								0	
計					3,880	0	0	0	3,880

宿泊料@16,500×0泊	0円
交通費	3,880円
(うち航空運賃)	0円)
計	3,880円

上記の金額は、佐野市職員等の旅費に関する条例及び佐野市職員等の旅費支給規則により算出した金額である。

議事課庶務係長 恩田 俊彦 

0809

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮

平成30年11月22日

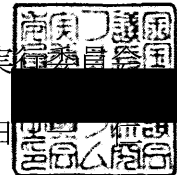
佐野市議会 若田部 治彦 様

参加費領収書

第13回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 山田

東京都千代田区平河町2-4-2



金 7,000 円

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮

参加代金として

平成30年11月14日・15日開催 (宇都宮市)

キャッシュサービス ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます。

群馬銀行

支店 312 支取 55 30-11-03

0128 312 1 座番 0458***

振込番号 0013 0014

お取引金額 ¥7,000

手数料 ¥324

お振り 10.16

お振込日 11月 5日

お振込先 群馬銀行 十四号支店 口座番号 普通 0660182 受取人名 カ)JTB

依頼人名 08097カタハハ ハルヒコ 様

領 収 書

若田部治彦 様

¥ 1, 000 -

ただし、両毛六市議員懇談会研修会出席者負担金として領収いたしました。

平成30年11月28日

両毛六市議員懇談会

会 長 工 藤 英 人



領 収 書

若田部治彦 様

¥ 1, 000 -

ただし、両毛六市議会議長会議員研修会負担金として
上記金額を領収いたしました。

平成31年1月30日

両毛六市議会議長会会長

桐生市議会議長 森 山 享



栃木県 佐野市議会議長様

公益財団法人全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所

学長 松崎 茂

滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

研修受講の決定について

先にお申込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続等についてよろしく願います。

氏名	若田部 治彦
コース名	平成30年度市町村議会議員研修〔2日間コース〕第1回自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～
研修期間	平成30年4月25日（水）～ 4月26日（木）

1 研修受講に要する経費の納入について

下記金額を指定期間内に指定口座へ振り込んでください。
なお、本決定通知をもって請求書に代えさせていただき、別途請求書は発行しません。

(1) 納入金額：7,300円 〈内訳〉

研修費(①, 200)	2,400円
食費	2,650円
研修生活動費	2,250円

(2) 指定期間：平成30年4月16日（月）～ 4月20日（金）

(3) 指定口座：滋賀銀行 唐崎支店 普通 No.461158
みずほ銀行 大津支店 普通 No.1705329
名義人：ザイゼンコクシヨウリクカクシユサダシヨ
ゼンコクシヨウリクカクシユサダシヨ
(公財)全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず貴団体名を記入してください。

注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。

- 2 受講者に対する連絡指導について
同封した以下の書類を受講者に渡していただき、受講者が必要な事前の準備を整え
たうえ、所定の日時（平成30年4月25日11：00～12：00の間）に研修所に入所するよ
う指導してください。
 - ・受講にあたっての留意事項（受講者用）
 - ・受講される皆さまへ
 - ・時間割
 - ・JR湖西線時刻表／研修所周辺地図
 - ・研修のしおり
 - ・研修所パンフレット
- 3 受講者を研修に専念させることについて
研修期間中は、研修に専念していただくため、緊急の場合を除き、職務の都合によ
り途中退所や一時帰庁するのはもちろんのこと、職務関連の電話連絡を受けること
のないよう、事前準備についてお伝えください。
- 4 研修所への利用交通機関等について
研修所は、JR湖西線・唐崎駅より徒歩3分です。唐崎駅には快速・新快速列車は
停車しませんので、ご注意ください。
所内の駐車スペースには限りがありますので、来所の際は、なるべく公共交通機関
をご利用ください。なお、研修期間中は、休日を除いて車での外出はできません。
- 5 最終日の宿泊について
最終日の宿泊はできませんので、当日帰れない場合は、別途宿泊場所の確保及び手
当の支給等の用意をお願いします。
最終日の研修終了時刻は、15時15分頃です。
- 6 受講申込みの取消等について
この受講決定通知受領後の申込みの取消（受講辞退）は、原則として認めません。
疾病その他真に止むを得ない事由により、受講が困難となった場合や受講者を変更
しなければならないこととなった場合には、直ちにその旨を当研修所（教務部）に連
絡してください。
なお、万一受講辞退となった場合であっても、ご負担いただく経費（手配済物品の
費用等）が発生することがありますので、ご了承ください。
- 7 インフルエンザ等への対応について
当研修所では、集団研修を実施している組織として、感染症等の予防の徹底等に
努めているところですが、受講者の安全性の確保が必要ですので、これらに該当す
る方の受講をご遠慮いただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 8 問い合わせ先
全国市町村国際文化研修所（JIAM）
【研修に関すること】 教務部 TEL:077-578-5932 担当：磯畑
【経費納入に関すること】 経理課 TEL:077-578-5931

受講証明書

団 体 名 : 栃木県 佐野市

所属・氏名 : 佐野市議会 議員 若田部 治彦

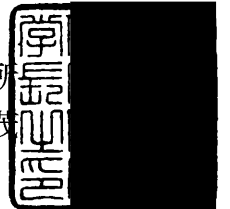
研 修 名 : 平成30年度市町村議会議員研修 [2日間コース]
第1回自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～

期 間 : 平成30年4月25日(水) ～ 平成30年4月26日(木)

上記の研修を受講したことを証明します。

平成30年4月26日

全国市町村国際文化研修所
学 長 松 崎 茂



第13回

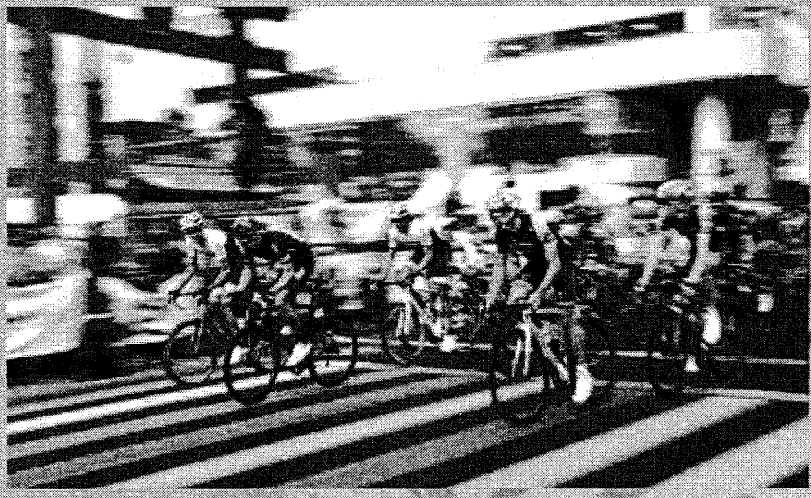


全国市議会議長会 研究フォーラム



平成30年
日時 11月14日(水)・15日(木)
13:00~(開場・受付12:00~) 9:00~(開場8:30~)

会場 宇都宮市文化会館
栃木県宇都宮市明保野町7-66
定員 2,200名 参加費 7,000円



開催趣旨

地方分権改革の進展や地方創生の推進により、都市に対して基礎自治体としての役割が一層期待される中、市民の負託と信頼に的確に応えるべく議会の更なる機能向上策を研究することを目的とする。

プログラム

■第1日目 11月14日*

12:00	開場・受付
13:00	開会式
13:20	第1部 基調講演 「共生社会と地方自治体(仮)」 宮本 太郎 中央大学法学部教授
14:20	休憩
14:40	第2部 パネルディスカッション 「議会と住民の関係について(仮)」 コーディネーター 江藤 俊昭 山梨学院大学大学院研究科長・教授 パネリスト 今井 照 地方自治総合研究所主任研究員 本田 節 有限会社ひまわり専代表取締役 神田 誠司 朝日新聞大阪本社地域報道部記者 小林 紀夫 宇都宮市議会議員
16:40	次期開催地挨拶
16:50	次期開催地挨拶終了
18:00	第3部 意見交換会【会場＝宇都宮グランドホテル】
19:00	意見交換会終了

■第2日目 11月15日*

8:30	開場
9:00	第4部 課題討議 「議会と住民の関係について(仮)」 コーディネーター 江藤 俊昭 山梨学院大学大学院研究科長・教授 事務局言語 4市(予定)
11:00	閉会式
11:30	第5部 視察

基調講演

宮本 太郎 みやもと たろう
中央大学法学部教授

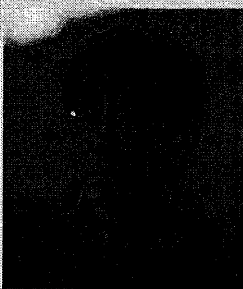


1958年東京都生まれ。中央大学大学院法学研究科修士。立命館大学法学部助教授、北海道大学法学部教授などを経て、2013年より現職。著書に「共生保障」文芸行いの戦略(岩波新書)、「生活保障 排除しない社会へ」(岩波新書)ほか多数。編著に「転げ落ちない社会 困難と孤立をふせぐ制度戦略」(勁草書房)など。安心社会実現会議委員、内閣府参事、総務省顧問、男女共同参画会議委員、中央教育審議会臨時委員、社会保障制度改革国民会議委員、中央教育審議会臨時委員、社会保障制度改革国民会議委員、東京都税制調査会委員、全国社会福祉協議会理事、「月刊福祉」編集委員長、一般社団法人「生活困窮者自立支援全国ネットワーク」代表理事などを務める。

パネルディスカッション



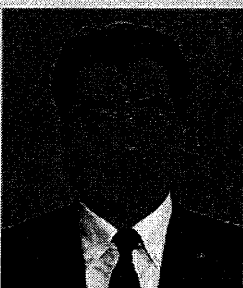
コーディネーター
江藤 俊昭 えとう としあき
山梨学院大学大学院研究科長・教授
1956年東京都生まれ。1986(昭和61)年中央大学大学院法学研究科博士後期課程満期退学、博士(政治学)。専攻は地域政治論。三重県議会改革審議会副会長、鳥取県若狭町財政改革審議会会長、第29次第30次地方制度調査会委員、総務省「町村議会のあり方に関する研究会」委員等を歴任。現在、マニフェスト大賞審査委員、全国町村議会議長会「議員報酬等に関する研究会」委員長、全国町村議会議長会特別表彰審査委員、地方自治研究機構評議員、など務める。主な著書に、「議会改革の第2ステージ―信頼される議会づくりへ(ぎょうせい)」「自治体議会の政策サイクル」(編著、公人の友社)ほか多数。現在「ガバナンス」(ぎょうせい刊)、「議員NAVI」(第一法規)連載中。



パネリスト
神田 誠司 かんだ せいじ
朝日新聞大阪本社地域報道部記者
1983年朝日新聞入社。社会部、政治部記者として地方自治、地方分権を取材。両部でデスクを務めた後、2005年から13年間、地方自治担当編集委員。地方議会のあり方についても、全国議会アンケートをもとにした報道や、連載「議会未来形―不変論を超えて」や、単発記事などで発信を続けている。2018年4月から現職。著書には「今、地方で何が起きているのか(共著・公人の友社)」、「空を飛ぶ鳥(講談社)」。今秋には学芸出版社より、地方自治生のモデルとして注目される徳島県神山町のルボが刊行予定。



パネリスト
今井 照 いまい あきら
(公財)地方自治総合研究所主任研究員
1953年生まれ。博士(政策学)。東京大学文学部社会学専攻課程卒業。1977年から東京都立学校事務、大田区役所(企画部、産業経済部、地域振興課等)を経て、1999年から福島大学行政政策学専攻教授。2017年より現職。著書「地方自治論」(自治体再編)①②③④、あくま新書「図解よくわかる地方自治のしくみ(第5次改訂版)」(学研書房)「福海インサイドストーリー―役場職員が見た所見と意見交換」(公人の友社)ほか多数。



パネリスト
小林 紀夫 こばやし のりお
宇都宮市議会議員
1961年宇都宮市生まれ。東京大学大学院経済学研究科修士課程修了。県職員を経て2007年5月から宇都宮市議会議員を務め、現在3期目。その間、環境経済活性化委員会委員長、議会運営委員会委員長、議会制度検討会議委員、監査委員、監査委員を歴任。議会制度検討会議委員時代には、「一般質問における対面方式、質問方式の選択制」や「執行部の反問権付与」などの実施。2013年に制定された宇都宮市議会基本条例の制定に尽力。2015年5月から2016年3月まで副議長を務め、2018年3月に第72代宇都宮市議会議員に就任。現在議会全体の政策形成能力を高めていくことを目指し、議会改革に取り組んでいる。



パネリスト
本田 節 ほんだ せつ
有限会社 ひまわり専代表取締役
食・農・人総合研究所 リユウキンカの総主宰
熊本県球磨郡相良村の専業農家に生まれ、熊本県立人吉高等学校卒業後、徳元の農家に就職。現在3児の母。37歳の時に十年間のガンとの闘病生活を体験。それをきっかけとして、より深く食・農・命について考えるようになる。その後「ひまわりグループ」を結成し、ボランティアやまちづくり活動を開始。そこで出会った仲間たちと地産地消「食」を地域資源とした拠点、「農」の家庭料理「ひまわり亭」を立ち上げ現在に至る。生食おしゃべり大好き！おせっかい大好き！お料理大好き！そして人間大好き！ということで、全国を講演等で年間半分近くを走りまわっている元気なお母さん。

課題討議

コーディネーター
江藤 俊昭 えとう としあき
山梨学院大学大学院研究科長・教授
事務局言語
4市(予定)

平成30年11月28日(水)

於：桐生市

両毛六市議員懇談会研修会

両毛六市議員懇談会

両毛六市議員懇談会研修会 開会式 次第

日 時 平成30年11月28日(水)
午前10時00分 開会
場 所 桐生プリオパレス1階
「プロヴァンス」「ジャルダン」

1 開 会

2 会長挨拶

両毛六市議員懇談会 会長 工 藤 英 人

3 来賓祝辞

桐生市長 亀 山 豊 文 様
桐生市議会副議長 福 島 賢 一 様

4 日程説明及び講師紹介

(1) 日程説明

- ① 分 科 会 (午前10時30分～正午)
- ② 昼 食 会 (午後0時10分～午後1時00分)
＜ 移 動 20分程度＞
- ③ 現 地 視 察 (午後1時00分～午後3時00分)

視察内容：低速電動コミュニティバスMAYUに乗り、群馬大学工学
学部及び有隣館を巡る市内視察

(2) 分科会講師紹介

5 閉 会

平成31年1月30日

於：桐生市 桐生市市民文化会館

両毛六市議会議長会議員研修会

両毛六市議会議長会

両毛六市議会議長会議員研修会次第

日 時：平成31年1月30日（水）

午前10時30分～

場 所：桐生市市民文化会館

4階 スカイホールB

1 開 会

2 会長挨拶

3 来賓祝辞

4 講師紹介

5 講 演 演題「地方創生」とはどうあるべきか
講師 東京大学大学院 法学政治学研究科教授
かない としゆき
金井 利之 氏

6 謝 辞

7 閉 会